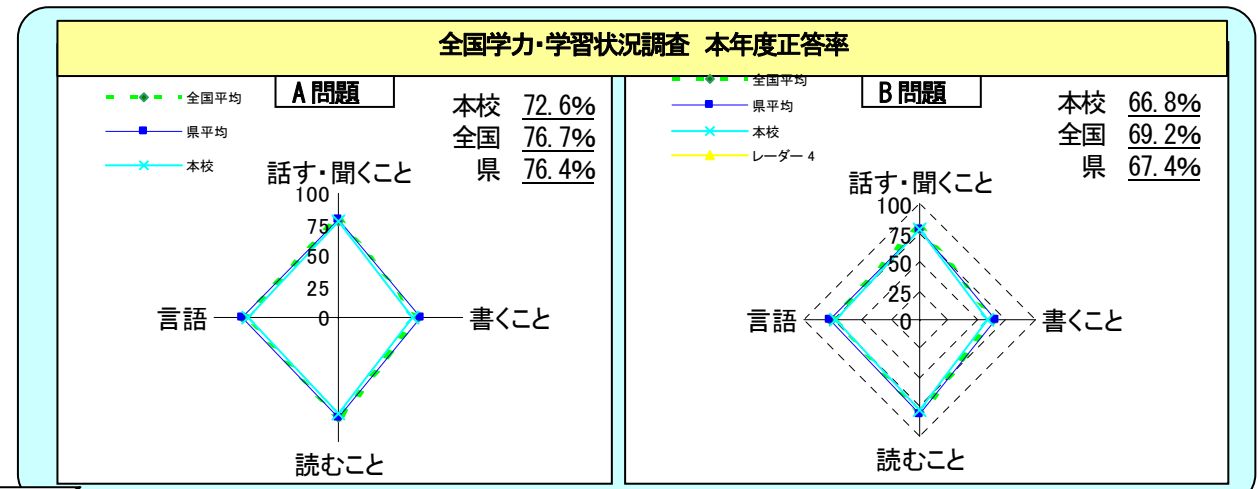
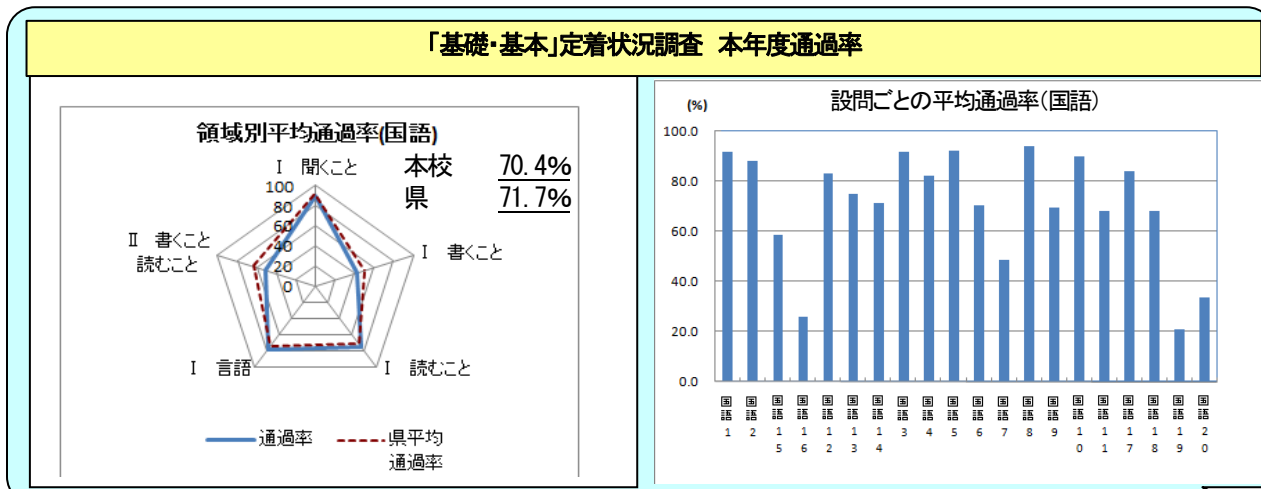


# 指導方法等の改善計画について〔国語〕



### 重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

◎根拠と記述の整合性 (21.0%)  
 図表と文章を関連させながら読み、根拠に基づいて自分の考えをまとめることができていない。

◇適切な語句を選択する (今年の夏の暑さには閉口した) (41.5%)  
 語句の意味を理解し、文脈の中で正しく用いることができていない。

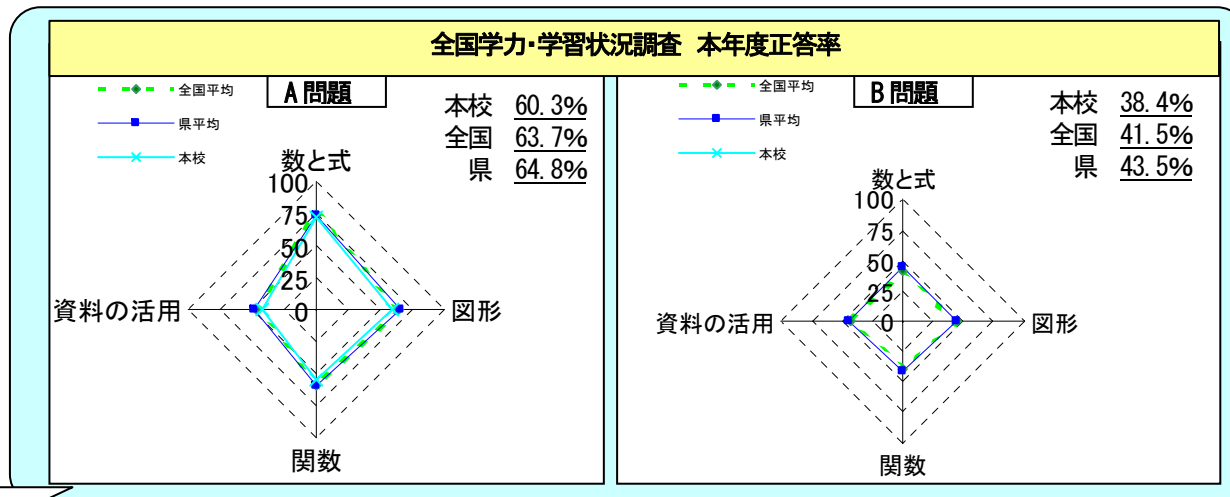
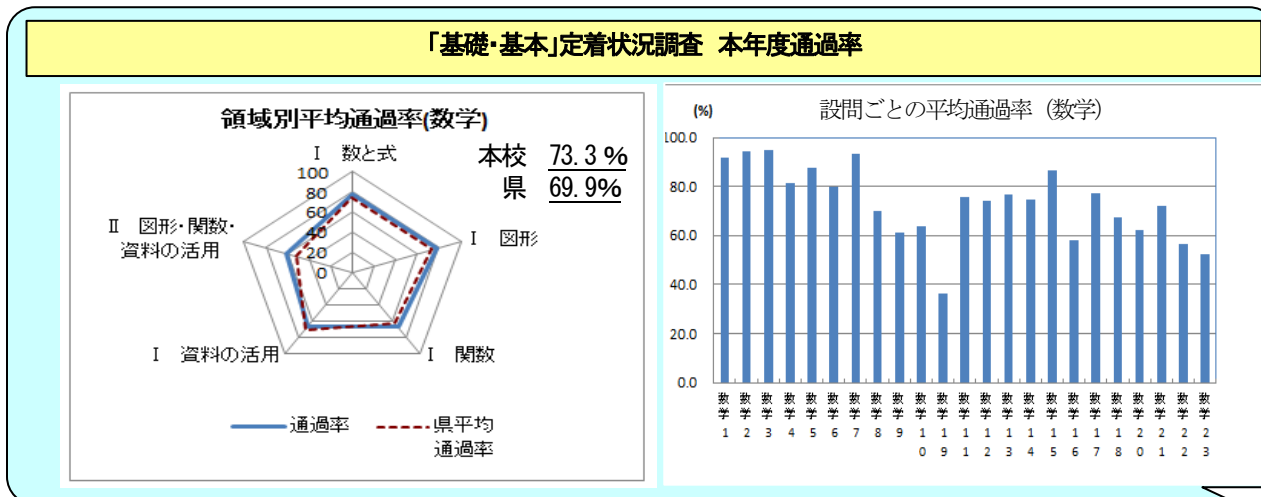
### 重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎図表の読み取りや図表と文章の関連を読み取る練習を行う。また、自分の考えを根拠に基づいて書く活動を行う。

◇文章中の分からない語句について、その都度辞書を使って調べるよう指導する。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法						1年生 H25「基礎・基本」	
目標値						75.0%	
実施後数値							
◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法						2年生 H25「全国学力」	
目標値						75.0%	
実施後数値							

# 指導方法等の改善計画について〔数学〕



### 重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

◎関係を文字式で表す (36.1%)  
 問題の把握が不十分である。39%の生徒が、三角形の一辺の長さを $(n-1)$ とする部分を $n$ として解答している。

◇ $y$ が $x$ の関数である事象を選ぶ (10.6%)  
 41%の生徒が、底面積が $x \text{ cm}^2$ の直方体の体積 $y \text{ cm}^3$ を解答している。

### 重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎規則性の問題については問題の把握が不十分である。実物进行操作して考える活動を取り入れるなど、問題に対しての具体的なイメージを持たせる指導を行う。

◇ $y$ が $x$ の関数である事象を選ぶ問題について、 $x$ の値が決まると $y$ の値が1つ決まるという、関数の意味を理解させる指導を行う。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				1・2年 期末試験			1・2年 学年末試験
目標値				50.0%			65.0%
実施後数値							

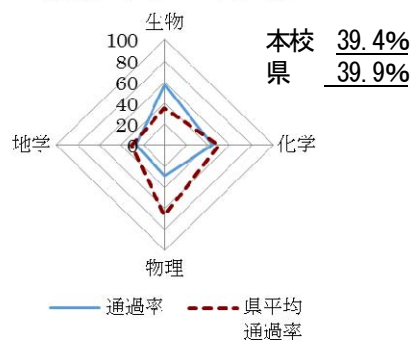
  

◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				3年 期末試験	3年 学年末試験		
目標値				50.0%	65.0%		
実施後数値							

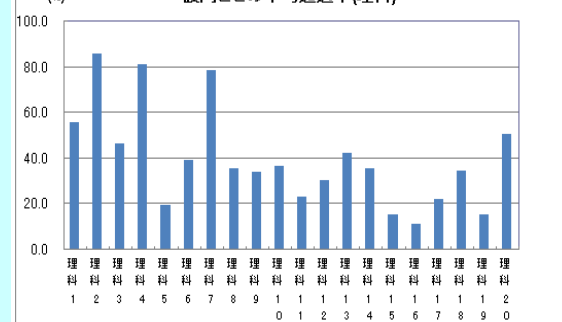
# 指導方法等の改善計画について〔理科〕

## 「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率

領域別平均通過率(理科)



設問ごとの平均通過率(理科)



### 重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎①堆積岩の観察 (10.9%)

岩石に関する基本的な知識が定着しておらず、系統的な理解ができていない。

◎②実験結果から考察し結論を見いだす。(15.1%)

実験結果を既習内容と結びつけ考える力が十分ついていない。

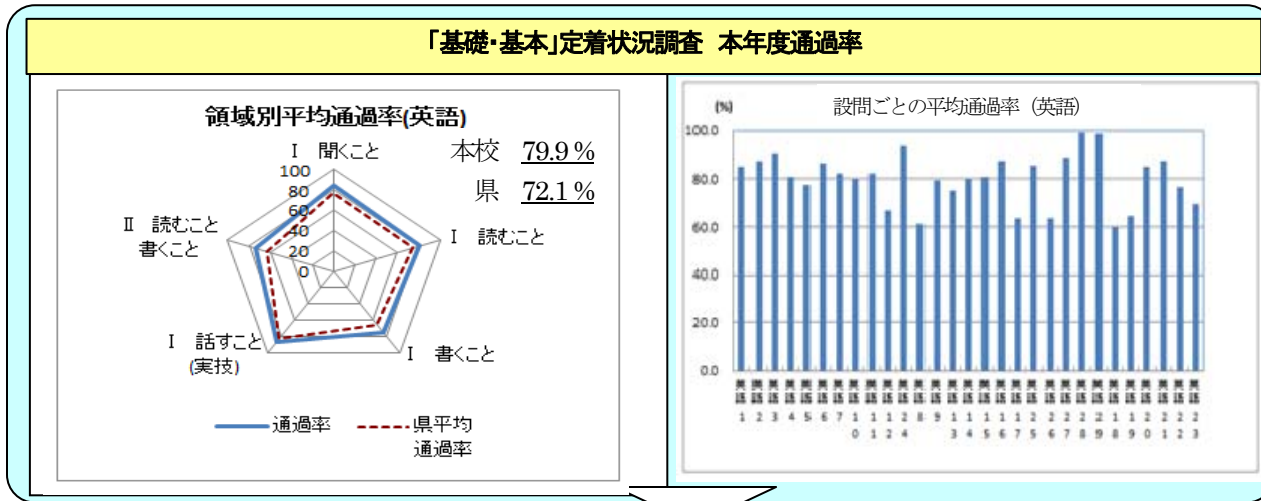
### 重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎①課題のある「地学分野」は、振り返り問題を実施したり、既習内容と関連させた授業展開を進めていく。

◎②実験・観察を工夫し、予想や考察では、相互作用を充実させ、表やグラフ・モデルなどで表現させることを通して、思考力・表現力を向上させる。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法					2年生 H25「基礎・基本」	1年生 H25「基礎・基本」	1・2年生 学年末テスト
目標値					40.0%	60.0%	70.0%, 50.0%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法					2年生 H25「基礎・基本」	1年生 H25「基礎・基本」	1・2年生 学年末テスト
目標値					40.0%	60.0%	70.0%, 50.0%
実施後数値							



**重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査**

◎① 英語の文章を読んで、必要な情報を取り出して、その情報をもとに自分の考えを英語で書くことができていない。(通過率59.7%)

◎② 基本的な文の決まりや語順を理解して、文を構成できていない。  
(通過率61.3%)

**重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)**

◎① 英文読解の際には、Q&AやTor F等を用いて概要を理解させる。また、既習事項を用いて、与えられたテーマについての英作文やスピーチ発表、スキット作成など、まとまった英文を書く自己表現活動を行う。

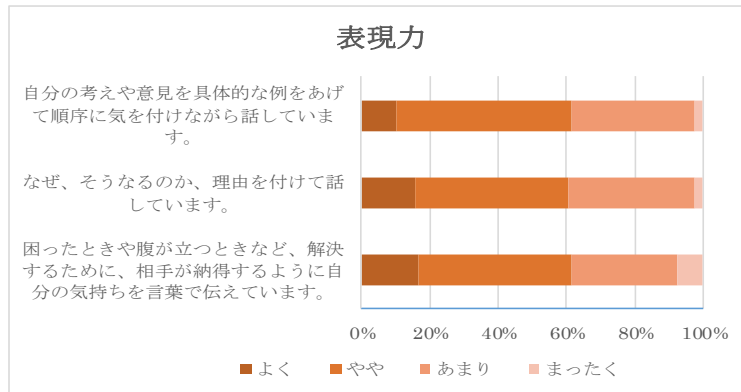
◎② 語順カードを用いて、基本的な文構造を視覚的に理解させるとともに、主語や動詞を様々な語句に置き換えながら、文の決まりに従って文を作らせる練習を行う。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				1・2年 期末試験			1・2年 学年末試験
目標値				63.0%			65.0%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				1・2年 期末試験			1・2年 学年末試験
目標値				63.0%			65.0%
実施後数値							

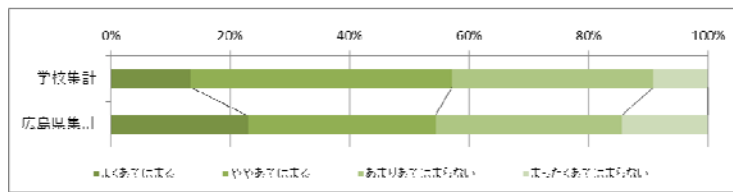
## 2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査）

### (1) 生活・学習

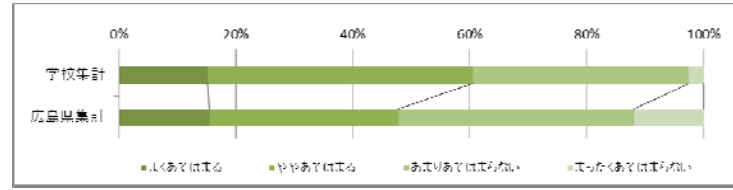


### (2) 教科

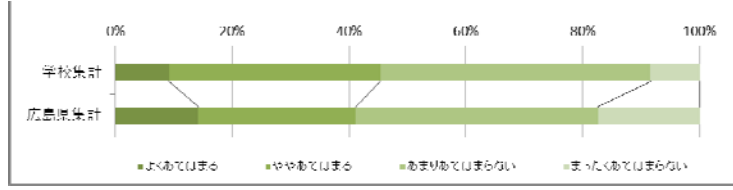
国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。



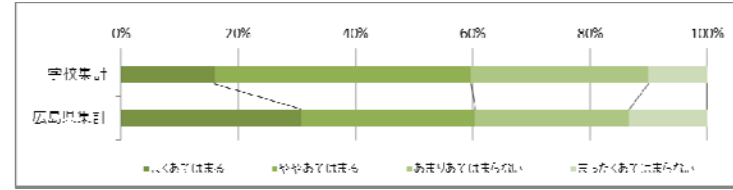
数学の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。



理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。



英語の授業では、分からない単語や熟語、自分が使いたい単語や熟語は、辞書を使って調べます。



	生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの幅
基礎・基本	「なぜ、そうなるのか、理由を付けて話しています。」の質問に対して肯定的回答が60.5%と県平均に対して4.3ポイント低い。	発表の仕方を指導徹底し、思考をつなぐ授業づくりの工夫と実践に取り組む。	全学年	70%	生徒アンケート	2月		
全国	「普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられると思いますか。」の質問に対して肯定的な回答が、65.1%と全国に対して13.1ポイント低い。	発表の仕方を指導徹底し、機会を多く取り入れた授業づくりの工夫に取り組む。	全学年	70%	生徒アンケート	2月		

	生徒の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの幅
国語	基礎・基本	「国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。」の肯定的回答が57.1%と低い。	1	60%	生徒アンケート	2月		
	全国	「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。」の肯定的回答が41.7%と低い。	2	45%	生徒アンケート	2月		
数学	基礎・基本	「数学の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています」の肯定的回答が60.5%と低い。	2	70%	生徒アンケート	2月		
	全国	「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」の肯定的回答が44.7%と低い。	3	50%	生徒アンケート	2月		
理科	基礎・基本	「理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。」の肯定的回答が45.3%と低い。	1	50%	生徒アンケート	2月		
英語	基礎・基本	「英語の授業では、分からない単語や熟語、自分が使いたい単語や熟語は、辞書を使って調べます。」の肯定的回答が59.7%と低い。	全	65%	生徒アンケート	2月		